

小バエとミズアブ (2003年夏)

私の小バエ対策

僕はミズ箱を屋外(ベランダ)においているので、小バエにはあまり神経質にはなっていません。それでも、市販のハーブの忌避剤スプレー「さらば虫くん」と「ハエとり棒」、さらに「ハエとりボックス」を使っています。ワンサカ発生して困る、ということにはなっていません。ミズ箱を書斎や台所(エサやりが億劫にならない)など屋内に置かれている方がおられるようですが、他に十分な対策をされているのでしょうか。



では早速僕のミズ箱をご覧ください。一番上の焦げ茶色のものは、園芸用の枕木で重しがわり。その下は蓋がわりの合板。近所の住宅建築現場からくすねて来ました。蓋その下に巻き付けてあるように見える白い布は虫除け。巻き付けてあるのではなくて箱上部を覆っております。この白い布は100円ショップで買った一番大型の洗濯ネット。垂れ下がっているひも状のものは、その洗濯ネットをミズ箱に押さえつけておくためのゴムひも、です。



上の洗濯ネットに虫の忌避剤をスプレーし、少し乾かしてからミズ箱にセットしています。乾かすのは、あまりドボドボにスプレーし、ミズ箱の中に水滴となって落ちようものならミズが逃げまどうことになるでしょうから。左の写真が僕が使っているハーブ系屋外用害虫忌避剤「さらば虫くん」(潮技研(株)エコロシステム事業所)。右側の白い容器は詰替用。

それでも小バエはもちろんミズ箱に入って来ます。入ってきた小バエは「ハエ取り棒」がお待ちしています。写真がその「ハエ取り棒」という、赤い棒に粘着性の薬品を塗りつけた商



品。上から見たところ。
(2003年6月3日)



約2ヶ月後、ハエ取り棒（向かって右側）はハエだらけ。「止まり木効果」とやらバッチリです。（点々と白く見えるのはご臨終したハエに生えたカビ）今度は、写真中央の「ハエ取りボックス」という商品にしてみました（左側の写真は商品外箱）。プーンと甘いリンゴの臭いがするマットをボックスの底にセットします。かなり強力です。（写真2003年7月26日）

その後、10月中頃まで3ヶ月稼働しました。ミズアブの成虫まで捕獲しています。他に虫眼鏡で見ないと見えないような小さな虫たち。それに、あるとき、ミズ箱を世話している間に外に出していたハエ取りボックスが庭の芝の上に落ちたことがあって、落ちている間に蟻たちが潜入。彼らも敢えなく捕まってしまったのでした。

ミズアブ

アメリカミズアブというのだそうですが、今まで2年間、それらしき幼虫を見つけたという程度のことではあっても、HPで皆さんが報告されているほどの大量発生はしていませんでした。ところが！この夏平成15年、これか、とついに遭遇です。



ある朝、ミズにエサをやるろうと、ミズ箱の中の新聞紙片を取り除いたら、いましたいました。モゾモゾモゾ、モゾモゾモゾ、モゾモゾモゾ、モゾモゾモゾ、モゾモゾモゾ、モゾモゾモゾ。ホントに気持ち悪い奴らです。本当は写真よりもっと寄り添うようにしてモゾモゾしていました。ミズアブの幼

虫もミミズと同じく光がきらいらしく、カメラを構えている間に潜っちゃうんですね。2, 3日に一度、割り箸で20匹、30匹と取り除いています。



はい、もう一丁。